

令和 6 年 3 月 25 日 小方まちづくり特別委員会 議事録
13時00分 開会

○出席委員 (8 人)

委 員 長 小田上 尚典

副委員長 細川 雅子

委 員 中野 友博、豊川 和也、小出 哲義、末広 天佑、藤川 和弘、
中川 智之

議 長 北地 範久

副 議 長 寺岡 公章

○欠席委員 なし

○北地議長 お疲れさまです。小方まちづくり特別委員会でございますが、大竹市議会委員会条例第 9 条第 2 項の規定により、委員長が互選されるまでの間、年長の委員が臨時委員長の職務を行うこととなっております。

年長委員は中川委員でございますので、御紹介申し上げます。

中川委員、委員長席にお願いいたします。

○中川臨時委員長 ただいま御紹介をいただきました、中川でございます。

日程 1、委員長の互選についてが終わるまで、臨時に委員長の職務を務めさせていただきますので、よろしくお願いします。

それでは、定足数に達しておりますので、ただいまから小方まちづくり特別委員会を開会いたします。

これより、直ちに日程に入ります。

日程第 1、委員長の互選についてを行います。

互選の方法といたしましては、選考委員を選出して決定する指名推選の方法と、投票による方法がございますが、どのようにいたしましょうか。

〔「指名推選」と呼ぶ者あり〕

○中川臨時委員長 指名という声がありましたので、選考委員を出して指名していただきたいと思います。

それでは、選考委員は臨時委員長において指名してよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○中川臨時委員長 異議なしですので、それでは、臨時委員長において、選考委員に、中野委員、末広委員、藤川委員の 3 名を指名いたします。

選考委員におかれましては、委員長を選考してくださいますようお願いいたします。

議事の都合により、暫時休憩いたします。

13時02分 休憩

13時04分 再開

○中川臨時委員長 休憩前に引き続き、会議を開きます。

選考委員からの報告をお願いします。

中野委員。

○中野委員 選考委員の中野です。

選考委員 3 名、私と藤川委員、末広委員の 3 名で協議した結果、小田上委員を委員長に指名したいと思います。よろしくお願いします。

以上です。

○中川臨時委員長 ただいまの選考委員の報告のとおり、小田上委員を委員長に決定して、御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○中川臨時委員長 御異議なしと認めます。

よって、委員長は小田上委員に決定いたしました。

以上で、臨時委員長の職務を終了いたします。

委員長と交代いたします。

○小田上委員長 それでは、委員長に指名いただきました小田上です。よろしくお願いいたします。

正式な挨拶は、副委員長が決まり次第、一緒にさせていただければと思います。

それでは、日程第 2、副委員長の互選についてを行います。

互選の方法といたしましては、選考委員を選出して決定する指名推選の方法と、投票による方法がございますが、どのようにいたしましょうか。

豊川委員。

○豊川委員 投票の方法で、よろしくお願いします。

○小田上委員長 投票との声がございましたので、投票によって行いたいと思います。

では、事務局と調整したいと思います。

暫時休憩いたします。

13時05分 休憩

13時08分 再開

○小田上委員長 休憩前に引き続き、会議を開きます。

選挙は投票で行います。

それでは、まず、委員会室の閉鎖を命じます。

〔委員会室閉鎖〕

○小田上委員長 ただいまの出席委員数は 8 名であります。

次に、立会人を指名します。

会議規則第 31 条 2 項及び第 127 条の規定によって、立会人に小出委員、中川委員を指名します。

次に、投票用紙を配付させます。

〔投票用紙配付〕

○小田上委員長 投票用紙の配付漏れはございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○小田上委員長 配付漏れなしと認めます。

それでは、投票箱を点検します。

先ほど立会人に指名された 2 人は、確認をお願いします。

〔投票箱点検〕

○小田上委員長 異常なしと認めます。

投票に先立ち、念のため事務局長をして、投票の手続について説明をします。

事務局長。

○山田議会事務局長 それでは、御説明を申し上げます。

投票は単記無記名で行います。その場にて御記入の上、職員の点呼に応じて議席番号順に御投票いただくことになっております。

なお、委員長は最後に投票します。

以上でございます。

○小田上委員長 ありがとうございます。

それでは、点呼に応じて、順次投票をお願いしたいと思います。記入をまずお願いします。

それでは、事務局のほうからお願いします。

○北議会事務局局長補佐兼議事係長 それでは、議席番号順にお呼びいたします。

〔投票〕

○小田上委員長 投票漏れはございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○小田上委員長 投票漏れなしと認めます。

投票を終了します。

委員会室の閉鎖を解きます。

〔委員会室閉鎖〕

○小田上委員長 それでは、開票を行います。

小出委員、中川委員、開票の立会いをお願いいたします。

〔開票〕

○小田上委員長 それでは、選挙の結果を御報告いたします。

投票総数 8 票、これは先ほどの出席委員に符合しております。

そのうち、有効投票 8 票、無効投票 0 票。

有効投票中、細川委員 6 票、中野委員 1 票、豊川委員 1 票。

以上のとおりでございます。

この選挙の法定得票数は 2 票でございます。

よって、細川委員が副委員長に当選されました。

ただいま副委員長に当選されました細川委員、前にお願いします。

改めまして、ただいま私、小田上が委員長に、また、細川委員が副委員長に御選任をいただきました。皆様の御協力を賜り、円滑で充実した委員会運営を進めてまいりたいと存じております。

この委員会に関しましては、特別委員会の中でも執行部とのやり取りも増えるものと考えております。そして、付議事項をよく意識しながら取り組んでいきたいと思っております。

1つ目、旧小方小学校・中学校跡地活用を中心とする小方まちづくりに関する事項。2つ目、提案理由に関して議長が必要と認める事項。

この提案理由には、小方地区まちづくり基本構想が大きく関わっております。これを中心に、しっかりと執行部を交えた審議を行っていききたいというふうに思っておりますので、皆様の御協力、よろしくお願いいたします。

本日の議事日程は以上でございますが、今後の運営につきまして、具体的な日程を、もし調整ができれば、この場でしたいというふうに考えております。今後の取り組みの仕方等を、皆さんの御意見をいただきながら進めていきたいというふうに思っておりますので、すみません、事務局とは何の打合せももちろんしてない状況なので、駄目な日があったら言っていたきたいんですが、取組の仕方をどのように進めていくかというところは、執行部を交えずに、まず、この委員会のメンバーで進めていきたいというふうに考えております。なので、あまり執行部の状況は気にせず行けるかなと思います。

もしよろしければなんですが、3月29日午前中ですかね、広報広聴特別委員会が入っております。広報広聴特別委員会終了後、もし可能であれば、皆さんの意見を募って、今後どのような運営をしていくかという意見をいただきながら、今後の方針を決めていきたいんですが、この日に、仮に入ったとしても事務局は問題ないですかね。

皆さん御予定いかがでしょうか。広報広聴特別委員会の終了後ですので、終了後にするか、もう午後からにするかですが。

ここに、ちょうど広報広聴特別委員会委員長がおりますので、発言を許可しますので、日程のスケジュールが分かればお願いします。

藤川委員。

○藤川委員 すみません、ありがとうございます。発言の許可をいただきました。

一番最初の投稿なので、少し時間がかかるかなというのがあります。午前中いっぱい終わるかというのは、ちょっと保障ができないところです。すみません。

○小田上委員長 ありがとうございます。

でしたら、ひとまず13時30分をめどと考えさせてください。13時30分に開催で、まだ広報広聴特別委員会が長引くようであれば、少し待っていただくようにはと思いますが、その旨御了解いただけますか。議長もよろしいですか。

では、次回、そのときに進め方等を決めさせていただければと思います。これから、何がゴールかというものは特になくように思います、この特別委員会。今後、所掌をまたがるものに関して、いろいろこの特別委員会でできたらいいというふうに考えております。皆さんの御協力、よろしくお願いいたします。

それでは、以上で、小方まちづくり特別委員会を閉会いたします。ありがとうございました。

(6 . 3 . 25)

13時19分 閉会